



Action against Child Exploitation

—子どもが笑顔でいられる社会へ—

# 特定非営利活動法人 ACE

## 2009 年度活動・予算計画

### 2009 年度役員名簿

2008 年 3 月

# 2009年度 事業計画書

2009年1月1日から12月31日まで

特定非営利活動法人 ACE

## 1 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
啓発事業	1. 講師派遣	通年 (年間目標 51件)	都内および 全国各地	白木、 召田、 岩附、 成田	・ 講師依頼に基づき、講師を派遣する 「おいしいチョコレートの真実」ワークショップを積極的に実施し、ワークショップを広める。
	2. しあわせへの チョコレートプロジェクト	1～3月	都内および 全国各地	岩附、 白木、 召田、 インターン	・ しあわせを運ぶ「てんとう虫チョコ」の販売、トークイベント、ワークショップを通じ、カカオ生産地の児童労働問題を啓発する。募金活動も含め、「スマイル・ガーナ」プロジェクトの資金を集める。ガーナ産カカオでの製品開発を目指したヨーロッパ視察や連携団体探しを始める。
	3. 「おいしいチョコレートの真実」教材普及	通年	都内および 全国各地	白木、 召田	・ 「おいしいチョコレートの真実」の教材を増刷、普及する。また、合同出版からの市販化をめざす 連続講座を行い、ファシリテーターの育成を進める
	4. 教材の貸出	通年	法人 事務所	召田	・ 貸し出し写真パネルセットをリニューアルし、内容を充実させる
	5. チャリティフットサル大会の開催	5月16日	埼玉県	召田、 白木、 インターン	・ 第5回となる大会を開催する ・ 32チームの参加をめざす
	6. 各種イベントへの出展・参加	通年 (計6回を 予定)	東京都、 大阪府	召田、 インターン	・ グローバルフェスタ等にブース出展を行い、児童労働、団体活動の広報と募金、グッズ販売を通じてファンレイズにつなげる
	7. その他	通年	法人事務所	召田、 インターン	・ 依頼に応じて、事務所訪問、その他問い合わせに対応する ・ 大学生を中心にボランティアのチームを作り、イベントや物販の効率的な運営につなげるなど、ボランティアコーディネートをおこなう
政策提言事業	1. CSR に関する情報収集・発信	通年	法人事務所 および各地	岩附、 植木、 白木	・ カカオ関連企業に対する調達に関するアンケートを実施する ・ 日本企業の CSR 調達の先行事例のヒアリングを行う ・ コットン産業に関する情報収集を行う ・ 欧州のサプライチェーンサミット、国内のセミナー・シンポジウム等に参加し、情報収集、関係者との関係構築を行う ・ 収集した情報を、ブログやブックレットで発信する
	2. CSR に関する講師派遣・原稿執筆	通年	全国各地	岩附、 白木	・ 依頼に応じて、企業へ講師派遣、CSR 関連の原稿執筆を行う

事業	活動	実施時期・回数	実施場所	担当者	主な内容
	3. 企業に対する CSR コンサルティング・監査	通年	法人事務所 および各地	岩附、 白木	CSR のコンサルティング・監査のためのメニュー、ツールを準備し、企業へ営業活動を行い、調査や監査の受注を実現する。
	4. 政府への提言活動	通年	法人事務所 および各地	岩附	・ JNNE、CL-Net、GCAP 等のキャンペーンに参加し、他団体と共同で、政府への政策提言を行う ・ 依頼に応じて、政策提言に関する講師派遣を行う
	5. NGO の能力強化	1～3月	法人事務所	岩附、 成田、 インターン	・ 外務省委託 NGO 研究会について報告書を取りまとめ、成果物となるブックレットを参加団体、関係団体に配布する
	6. ワーキングペーパーの発行	2回	法人事務所	岩附、 成田、 白木	・ カカオ産業、コットン産業の児童労働に関する情報および昨年実施した調査結果をワーキングペーパーにとりまとめ、販売する
	7. 大学への講師派遣	8月、10-11月	東京都、 宮城県	岩附、 白木	・ 桜美林大学、宮城大学へ講師を派遣する
ネットワーク構築・協働事業	1. 児童労働ネットワーク	通年	東京都内	岩附、 白木、 インターン	・ 事務局の運営 ・ 運営委員会への参加
	2. NGO-労働組合国際協働フォーラム	通年	東京都内	白木	・ 合同企画委員への参加 ・ 児童労働反対世界デー・メインイベント実施のための企画、コーディネート
	3. 教育協力 NGO ネットワーク(JNNE)	通年	東京都内	岩附、 召田	・ 運営委員として運営と政策提言活動を担う。また、「世界中の子どもに教育を」キャンペーンを実行委員として実施する。
	4. その他ネットワークへの参加	通年	東京都内	岩附、 成田	・ JANARD、JNATIP、GCAP、グローバルマーチなど、国内外の各種ネットワークに参加し、情報収集および協働活動を進める
国際協力事業	1. インド「子どもにやさしい村」プロジェクト支援	通年	インド ラジャスタン 州 2村	成田	・ 2008 年度にプロジェクトを開始したインド・ラジャスタン州の 2 つの村での活動を継続。6 月からフォローアップ活動を開始する(チタウリ村、スラジブラ村、2010 年 6 月終了予定) ・ 9 月に現地モニタリングを行う ・ 2010 年に開始する新規プロジェクトについて、現地パートナーと候補地等について協議を行う
	2. ガーナ「スマイル・ガーナ」プロジェクト実施	2-12月	ガーナ アシャンティ州 1村	白木	・ ガーナ・アシャンティ州で、現地 NGO とのパートナーシップにより新規プロジェクトを開始する(第 1 フェーズ:2009 年 12 月終了予定) ・ 7 月に現地モニタリングを行う
	3. インド・コットン産業に関する調査、プロジェクト準備	1月、8月	インド アンドラ・プラデ シュ州	成田、 岩附	・ プロジェクト計画・立案、情報収集のための現地事前調査の実施(1月) ・ プロジェクト実施に向けたパートナー団体との協議、準備(8月) ・ パートナー団体との共同によるプロポーザル作成、その他準備(通年)
	4. インド・スタディツアー実施	8-9月	インド	成田、 岩附	・ スタディツアーを実施し、支援者を集める ・ 帰国後報告会を行い、国際協力事業の広報を行う
	5. その他	通年	法人事務所	成田、 白木	・ 国際協力事業の効用リーフレット、コットンの DVD を作成、活用し、支援者、資金を獲得する ・ 国際協力事業ガイドラインの英訳や改定を行う

## 2 組織の運営、資金調達、広報に関する事項

### 【全体方針】

- 1) 安定的な財源確保のため、マンスリーサポーター、寄付(指定、一般)、個人正会員、法人会員を増やす  
(そのための活動については、以下活動計画の目標と主な内容を参照のこと)
- 2) 会員・支援者・関係者情報の管理システム改善のため、新たなデータベースを導入する。同時に、オンラインショップ、物販等のシステムを改善する
- 3) 新たな資金調達の仕組みや企業との連携方法について検討し、実施に向けて準備を進める
- 4) 広報強化のため、ウェブのマイナーリニューアル、メールマガジン配信システムの切り替え、パンフレットの改訂を行う
- 5) 外務省NGO専門調査員の委嘱を受け、データベースの新システム導入、ITを活用した資金調達に必要な人員を確保する
- 6) 新たに評議員制度を導入し、組織運営のための知見の収集、ネットワーク構築を図っていく。理事、監事を増員し、理事会の強化、アカウントビリティ向上に取り組む
- 7) 社会保険に加入し、スタッフの福利厚生を向上する。
- 8) 事務所の移転を計画、実施する
- 9) 認定NPO法人の申請検討とあわせて、公益法人制度改革に伴う各種法人格のメリット・デメリットを研究し、税優遇等を得られる法人格への移行を推進する

事業	目標	実施時期・回数	担当者	主な内容
資金調達	1. マンスリーサポーターの増加	1月	岩附、専門調査員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クレジットカードによるマンスリーサポーターの申込・決済システムを導入する(1月)</li> <li>・マンスリーサポーター募集パンフレットを作成する</li> <li>・マンスリーサポーターキャンペーンを実施する</li> <li>・メールマガジン購読者、イベント参加者などすでにACEとコンタクトのある関係者を段階的に勧誘していく</li> </ul>
	2. 寄付の増加	通年	岩附、白木、召田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・募金箱および広報ツールを作成し、設置を呼びかける</li> <li>・募金キャンペーン、チャイルドフレンドリー寄付、Vision サポーター、チョコ募金を呼びかけるフライヤーを作成し、配布する</li> <li>・大口寄付ドナーへの報告を行い、継続的な支援を依頼する。新たなドナーの開拓のための営業活動を行う</li> </ul>
	3. 個人正会員、法人会員の増加、会員の継続	通年	岩附、白木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会員募集のフライヤー、企業用入会案内パンフレット、紙フォルダ等を作成し、営業活動を行う</li> <li>・会員証、ガイドブック、特典物を作成し、会員に配布する</li> <li>・活動レポートを発行し、会員・支援者への報告を行う</li> <li>・Cafe ACEを開催し、潜在的支援者を募る</li> <li>・活動評価会や会員交流イベントを開催し、会員の活動への理解を促進し、交流を深める</li> <li>・会員の入会理由、年齢、職業などの分析を行い、新たな会員獲得のための戦略を立てる</li> </ul>
	4. データベース新システム導入・運用	2-3月以降通年	岩附、専門調査員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セールスフォースを導入し、既存のデータベースよりデータを移行する</li> <li>・セールスフォースを使って、会員・支援者、潜在的支援者へのフォローアップを行い、支援者継続・獲得につなげる</li> </ul>

事業	目標	実施時期・回数	担当者	主な内容
	5. 資金調達仕組み研究・開発	通年	岩附	<ul style="list-style-type: none"> <li>企業のポイントシステムを活用した寄付システムの調査・研究を行う</li> <li>セミナー参加や書籍を通じて研究・情報収集する</li> </ul>
	6. 企業との連携強化	通年	岩附、白木	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係構築が出来ている企業との連携強化</li> <li>セミナー等に参加し、新たな連携企業を探す</li> </ul>
広報	1. ウェブの改善	2-3月	岩附、植木、白木	<ul style="list-style-type: none"> <li>広報のコンサルティングを受けながら、ウェブのマイナーリニューアルを行う</li> <li>ウェブ広告を活用したサポーターキャンペーンを行う</li> </ul>
	2. ウェブ、オンラインショップシステム改善		岩附、召田、専門調査員	<ul style="list-style-type: none"> <li>ウェブのレンタルサーバーとオンラインショップシステムの乗り換えを行う</li> <li>オンラインショップでの物販システムの見直しを行う</li> </ul>
	3. メールマガジン配信システムの改善		岩附、召田	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援者獲得を見すえたメールマガジンの活用について検討し、新たな配信システムを導入する</li> </ul>
	4. 広報物の作成、改善	4月	召田、各担当スタッフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>年次報告書を発行する</li> <li>団体パンフレットを改定する</li> <li>ポストカードを増刷する</li> </ul>
組織	1. 総会、理事会、戦略ミーティングの開催	毎月	岩附、理事	<ul style="list-style-type: none"> <li>総会を開催し、前年度の報告・決算と新年度の方針・予算の承認を受ける。</li> <li>理事1名、監事1名を増員する(総会承認後、正式決定)</li> <li>理事会を毎月開催し、ACEの経営を円滑に行う。</li> <li>理事・スタッフ一同で7月に戦略ミーティングを行い、前組織的な方針の確認、前期を振り返り後期、その後の計画に反省を活かす。</li> </ul>
	2. 評議員の設置、評議員会の開催	4月、11月	岩附	<ul style="list-style-type: none"> <li>理事会へのアドバイスをを行う機能として、新たに評議員会を設置し、評議員会を開催する。</li> </ul>
	3. NGO 専門調査員の獲得			<ul style="list-style-type: none"> <li>外務省 NGO 専門調査員制度を活用し、データベースの新システム導入、ITを活用した資金調達のため専門スタッフを獲得する</li> </ul>
	4. 組織アカウンタビリティ強化	通年	岩附、白木	<ul style="list-style-type: none"> <li>JANIC のアカウンタビリティ基準に従い、情報管理、IT・内部統制含めた組織体制の改善に取り組む</li> <li>新たに理事1名、監事1名を増員する。</li> </ul>
	5. 社会保険加入	2月	白木	常勤スタッフの社会保険加入手続きを行う
	6. 事務所の移転	10月頃	岩附	<ul style="list-style-type: none"> <li>現事務所が手狭となったため、2009年度中に移転する</li> </ul>

# 2009年度 予算計画書

2009年1月1日から12月31日まで

単位(円)

科目	2008決算案	2008補助	2009予算案	2009補助	備考
<b>収入の部</b>					
<b>1. 会費収入</b>	<b>1,690,000</b>		<b>2,318,000</b>		
正会員		936,000		1,020,000	12,000 × 85口 (前年度比30%増)
賛助会員		444,000		378,000	6,000 × 63口
子ども・学生会員				120,000	6,000 × 20口
企業賛助会員				500,000	50,000 × 10口
非営利法人賛助会員		310,000		300,000	30,000 × 10口
<b>2. 寄附金収入</b>	<b>10,261,377</b>		<b>14,170,000</b>		
一般寄付		7,837,096		9,000,000	
CFV寄付		1,227,820		3,300,000	2010年度開始分含む
Visionサポーター		200,000		200,000	100,000 × 2口
マンスリーサポーター		575,500		1,170,000	12月までに毎月3口(36口)増(1人2,000/月を志望)
ワンモアラブ/チョコ募金		295,961		500,000	
ピハール洪水基金		123,000			
啓発事業指定		2,000			
連合愛のカンパ		0			2008年度より民間助成金に移動
<b>3. 事業収入</b>	<b>8,036,446</b>		<b>12,280,980</b>		
啓発事業		5,286,061		8,644,980	
政策提言事業		916,920		1,696,000	
国際協力事業		839,771		1,550,000	
ネットワーク事業		454,800		390,000	
10周年記念事業		538,894		0	
<b>4. 民間助成金収入</b>	<b>4,304,600</b>		<b>5,400,000</b>		
ゆめ応援ファンド		0		0	
中央ろうきん助成		0		0	
庭野平和財団		0		0	
連合愛のカンパ		1,000,000		1,000,000	2008年度より民間助成金に移動
アユス		1,350,000		1,500,000	
JICS		954,600		0	
その他		1,000,000		2,900,000	LUSH、セールスフォース(09)
<b>5. 委託事業収入</b>	<b>0</b>		<b>3,820,625</b>		外務省委託NGO研究会(2008年度支出分含む)
<b>6. その他収入</b>	<b>8,054</b>		<b>8,000</b>		
利息収入		7,654		8,000	
その他		400		0	
<b>当期収入合計(A)</b>	<b>24,300,477</b>		<b>37,997,605</b>		
前年度からの繰入金	5,884,818		4,223,199		
<b>収入合計(B)</b>	<b>30,185,295</b>		<b>42,220,804</b>		
<b>支出の部</b>					
<b>1. 事業費</b>	<b>15,996,492</b>		<b>26,538,469</b>		
啓発事業		5,962,808		7,524,281	人件費3,331,000円含む
政策提言事業		3,281,347		3,902,960	人件費2,858,360円含む
国際協力		5,747,311		7,842,000	人件費3,537,000円含む
ネットワーク		705,054		815,000	人件費510,000円含む
10周年記念事業		299,972		0	
広報・ファンドレイズ事業				6,454,228	ウェブサイト、メールマガジン、広報物他
<b>2. 委託事業支出</b>	<b>1,877,076</b>		<b>1,447,984</b>		外務省委託NGO研究会
<b>3. 管理費</b>	<b>8,618,100</b>		<b>12,364,432</b>		
役員報酬	750,000			510,000	代表
給料手当	1,817,250			1,439,200	事務局長、アルバイト
家賃	1,529,000			1,509,000	セリジェ・メゾン401、丸幸ビル3階
光熱水費	190,075			200,000	
什器備品費	667,117			367,840	本棚等
修繕費	13,830			20,000	
消耗品費	397,352			435,000	
通信運搬費	1,373,363			1,045,000	固定電話、国際電話、送料
印刷製本費	694,786			180,000	
リース料	264,600			264,600	コピーリース
租税公課	86,515			100,000	法人税、都民税
旅費交通費	491,290			500,000	常勤スタッフ通勤費、理事、交通費補填
会費	40,000			0	2009年度よりすべてネットワーク事業に移動
支払い手数料	20,232			20,000	
自動引落し経費	121,376			145,200	
法定福利費	103,422			1,648,592	労働保険、社会保険、ボランティア保険
資金調達活動経費	650			0	
雑費	31,492			0	
会議費	15,750			310,000	総会、評議員会、戦略合宿
研修費	10,000			70,000	
予備費	0			150,000	
事務所移転諸経費				3,450,000	
<b>当期支出合計(C)</b>	<b>26,491,668</b>		<b>40,350,885</b>		
<b>当期収支差額(A)-(C)</b>	<b>-2,191,191</b>		<b>-2,353,280</b>		
前年度からの繰入金	5,884,818		4,223,199		
<b>次期繰越収支差額(B)-(C)</b>	<b>3,693,627</b>		<b>1,869,919</b>		

## 2009年度 役員名簿

理事	岩附 由香	(代表)
理事	小林 裕	(副代表)
理事	白木 朋子	(事務局長)
理事	餅田 美奈子	
理事	安永 貴夫	
監事	大石 貴子	
監事	奥津 雷三	